# モノづくりDX リスキリング研修

テクノプラザ ものづくり支援センター

新規雇用者または既存従業員に対して、企業のDX化に必要となる技術をゼロから習得する研修を実施し、DXスキルを活用して自社の生産性向上や業務効率化を実現できるファクトリー・サイエンティストを育成します。

充実の研修 ４ヶ月間

【必須科目】
○IT基礎・Python　○AI　○ファクトリー・サイエンティスト研修

【選択コース】※全コース、複数コースを選択することもできます！
○モノづくりコース　○ITコース　○IoTコース

・企業内実習計画に基づくOJT
・先進企業見学

## DXを推進する人材の育成をお助けします!!

新規雇用者 既存従業員 → 専門性の高いDX研修 → DX推進要員

詳しくは裏面へ！

### 一般社団法人ファクトリーサイエンティスト協会とは

**中小企業における実践的なデジタル人材の育成組織**

中小規模の製造業の構成員がIoTデバイスによるエンジニアリング、センシング、データ解析、データ視覚化、データ活用の 知識を身に付けて、データを軸に経営判断を素早くおこなうアシストをおこなう人材の育成に注目し、「ファクトリー・サイエンティスト」という人物像を提案。 ファクトリー・サイエンティストに必要なスキルを順番に学んでもらい、アクションプランを作成できる人材を育成する「FS研修」を実施。

| | |
|---|---|
| 受講対象 | 新規雇用者、既存従業員（定員20名・先着順） |
| 受 講 料 | 132,000円（税込　一人あたり）　助成金が活用できる場合があります |
| 研修会場 | テクノプラザものづくり支援センター |
| 研修期間 | 4ヶ月間　第1回（2025年7月～2025年10月）　第2回（2025年10月～2026年1月） |
| 参画条件 | 岐阜県内に事業所がある企業が本事業の対象です。業種は問いません。 |

第1回募集締切:2025.6月27日(金)
お申し込みはこちら →

【お問合せ先】
テクノプラザものづくり支援センター指定管理者
株式会社ブイ・アール・テクノセンター 研修部
〒509-0109　岐阜県各務原市テクノプラザ1-21
テクノプラザものづくり支援センター第一別館
TEL：058-379-6370
E-mail：mono-kensyu@gifu-techno.jp

# 研修受講までの流れ

## 1．お申込み(定員20名、最少開催人数5名)

### A.既存従業員の方を参加させる場合

テクノプラザものづくり支援センターに申込み、受講票を受領してください。（先着順）

### B.新規雇用者の方を参加させる場合

①ハローワークに求人票を提出してください。
②選考を行ってください。
③テクノプラザものづくり支援センターに採用する旨をお伝えください。（空き状況確認後の採用）
④受講票を受領してください。（先着順）

## 2．厚生労働省　人材開発助成金の活用検討

受講料に対する経費助成とOFF-JT期間中の賃金助成制度がありますのでご検討ください。
※原則、研修開始１か月前までに申請書の提出が必要です。

## 3．研修受講開始

・原則、必須科目及び選択したコースの全日程のOFF-JTを受講者に受講させてください。代理出席は認められません。
・自己都合を除き、途中辞退はしないこと。
・研修終了後、修了者が貴社のDX化を進められるよう配置検討してください。

# OFF-JT 研修科目について

本研修のOFF-JTは、全受講者に受講いただく「必須科目」と、従業員に身につけてほしい能力別に選択いただく「選択科目」で構成されています。
選択科目は「モノづくりコース」、「IoTコース」、「ITコース」からお選びください。全コースを選択することも可能です。
全コース及び複数コースを選択しても、受講料は変わりません。

## 必須科目

### IT基礎・Python

DXマインドや組織デザイン、ITの基礎知識、サーバ構築、Pythonプログラミング等について学びます。

●科目
・DXマインド・組織デザイン
・ハード・ソフトウェア基礎知識
・ビジネスモデル設計手法
・Linuxサーバ構築
・Pythonプログラミング
・Python×DBプログラミング
・Python×データ可視化プログラミング
・ネットワークセキュリティなど

### ＡＩ

機械学習やディープラーニングと呼ばれるAIに関する基本的な概念の理解から、ChatGPTに代表される生成AIの活用方法、プログラミングにおけるAIの活用方法を丁寧に指導します。
Python言語を用いて、複雑なタスクを効率的に処理するためのAIプログラミングを指導し生産性向上に役立つプログラミング技術を習得します。

●科目
・生成AIの活用方法
・Python×AIプログラミング
・社会課題とDX
・DXの活用事例など

### FS研修

IoTデバイスによるエンジニアリング、センシング、データ解析、データ視覚化、データ活用の知識を身に付けて、データを軸に経営判断を素早くできるよう、これを支援する人材を育成します。

●科目
・ローカル側システムの基礎
　Arduinoマイコン活用
・サーバー側システムの基礎
　Microsoft Azure活用
・データ加工とビジュアライゼーション
　Microsoft PowerBI活用
・見える化・見せる化のさらなる追求
　Microsoft Power Automate活用

## 選択科目

### モノづくりコース

今年度より新設！製造業未経験者にも分かりやすいように基礎知識、仕事の流れから業務改善、設計から加工までトータルで学べます。
・ものづくりのスタートアップ研修・機械工学基礎・図面の見方・3次元CAD操作・NC工作機械入門・CAM初級講座・3Dプリンター等

### ITコース

RPA（Robotic Process Automation）ツールを利用し、パソコン上でのルーチンワークを自動実行する技術を学びます。
また、ドラッグアンドドロップだけでプログラミングが理解できるスクラッチを学びます。
・RPA研修　PowerAutomate・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化・プログラミング基礎　スクラッチ

### IoTコース

『IoTデバイス』を活用することで、製造現場の温度や湿度、明るさ、エラーの回数、勤怠データなど様々なデータを取得できるようになります。このデータを見える化することによって、データに基づく状況分析や生産性向上に役立てることが出来ます。
・IoTデバイス活用研修　・Techman Robotで学ぶ操作